



第748回抄録委員会（1月12日）

本誌4月号・5月号に掲載する外国文献の抄録内容等について審議を行った。

水道施設管理技士1・2級資格試験（実施日：1月17日）

令和2年度水道施設管理技士1級及び2級の資格試験を全国6会場（札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、大阪市、福岡市）で実施し、計538名が受験した。

水道技術者専門別研修会（水質管理部門）（1月19日～22日）

当該部門の水道業務に従事する実務経験概ね3年以上の技術系職員の方々9名の参加を得て、「水質概論（衛生管理含む）」、「水質管理（原水・浄水）」、「水質管理（送配水）」、「精度管理と成績表示」、「理化学試験（生物試験・微生物試験）」、「理化学試験（一般性状・非金属・金属）」、「理化学試験（無機物・有機物）」、「機器分析 理論（IC, 原子吸光, ICP, ICP/MS）」及び「機器分析 理論（GC, GC/MS, HPLC, LC/MS）」について、研修を実施した。

第156回水道 GLP 認定委員会（1月25日 書面審議）

水道 GLP 認定について、認定更新検査機関として豊中市上下水道局（JWWA-GLP038）、東北環境開発株式会社（JWWA-GLP086）と公益財団法人北九州生活科学センター（JWWA-GLP087）が、それぞれ慎重な書面審議により決定された。

認定維持検査機関として阪神水道企業団（JWWA-GLP012）、福岡市水道局（JWWA-GLP013）と一般財団法人宮崎県公衆衛生センター（JWWA-GLP138）が、それぞれ慎重な書面審議により決定された。

第992回会誌編集委員会（1月27日）

本誌2月号・3月号の編集方針、投稿原稿の査読、新規原稿の取扱い等について審議を行った。

第25回 ISO/TC224上水道国内対策委員会（2月8日）

TC224専門委員会の活動状況について、傘下の各ワーキンググループの活動のほか、新たなワーキンググループの設立と専門家の配置についての報告がなされた。

